

道徳だより No. 9



2020. 2. 26
高松市立塩江小学校

1月の道徳の日「なわとび大会に向けて」

なわとび大会にむけて、すこやかグループやクラスで練習する時間を通して、友達のがんばりや、良さを認め合う機会になりました。

1年生

1年生は、2学期末から練習を続けてきました。初めはとても難しく、回数も伸びませんでしたでしたが、お互いの跳ぶ様子を見合ったり、見つけたコツを共有したりして、どんどん上手になっていきました。これからも練習を続けて、できる技や回数を伸ばしていきたいと思います。



※ 練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ
 わたしは、後ろかけ足とびを30回いじょうかんばりたい。
 私は、後ろかけ足は、さいしょに20回いじょうたしかけて、
 今は30回いじょうとべるようになった。
 ※ なわとび大会をおえて
 大なわでまえよ、とべてうれしかった。

2年生

自分のめあて

たんなわの後ろかけ足とびを30回いじょうかんばりたい。
 練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ
 わたしは、後ろかけ足は、さいしょに20回いじょうたしかけて、
 今は30回いじょうとべるようになった。

なわとび大会をおえて

わたしは、大なわのときみんなが、とびやうに大きな声でいうのをかんばった。



苦手な技も、タブレットで撮った動画を見て、上手くできるコツを友達同士で伝え合いました。「みんなで跳べるようになりたい。」という気持ちで、助け合いながら練習することができました。

3年生

練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ

大原さんのいいところは「後ろかけ足とび」をあきらめずとびていたこと、西村さんのいいところは「かけあしとび」をかんばって11本とびます。



クラスの大なわでは、はじめは3分間で70回でしたが、みんなで話し合い、「声を出す。」「間を空けずに跳べるようがんばる。」「つまった友達には優しく声をかける。」ことなどに気をつけて練習をかさね、本番では170回とべました。練習を通して、友達のすごいところも積極的に見つけていました。一緒に頑張ることでクラスの友達との絆がますます深まりました。

4年生

練習をして自分がかんばったことや見つけた友だちのいいところ
 各体みにルキと川田さんで「エナジー」の練習
 をしてうまくなじまないに先生がアドバイスをし
 て来てドリルはたくさんうだしてやるとうまくなって
 川田さんもうすうすうできていたのでうまくなっています。



なわとび大会をおえて
 たしなわのしゅをして「せんぶん」10点かをとれた
 のでうれしかったです。長なわでは「めあて」

休み時間等を使って、練習に取り組みました。長縄では、みんなで気持ちを一つにして跳び、最高記録を出すことができました。

5年生

なわとび大会をおえて
 ぼくは1番長なわをかたばりました。みんなととべる
 ように、みんなと声をかけあいつつ4回とべた
 のでうれしかったです。



一度つまづいて、でももう一度あきらめずとんでみると
 記録がのびて最後まであきらめずとんでよか
 ったなと思いました。

高度な技に、あきらめずに挑戦しました。みんなで声を掛け合い、長縄やすこやかチームの八の字跳びに取り組むことができました。

6年生

練習が二重とびが、少しづつとびあきらめずに
 練習をしていてすごいと思いました。その日のめあて
 を達成し終わったからやめるのではなく、次の
 めあても考えてまた新たにとび続けていきたいと思います。



友達の優しい言葉かけが練習の励みになったという感想が多くありました。技術面だけでなく、練習に取り組む意欲や態度のすばらしさを見つけている子もいました。

長縄では、跳ぶ人、回す人がお互いに信頼し合っているから、気付いたことを率直に言い合い、記録を伸ばすことができたのだと思います。

2月の道德の日

ありがとう集会（2月26日）

この日までに、各学年でこれまでお世話になった方々に感謝の気持ちを伝える機会を設け、その時の様子を報告し合います。全校での報告会を通して、日頃は、なかなか言葉や態度で表すことのできない「ありがとう」の気持ちを広げていってほしいと思います。

